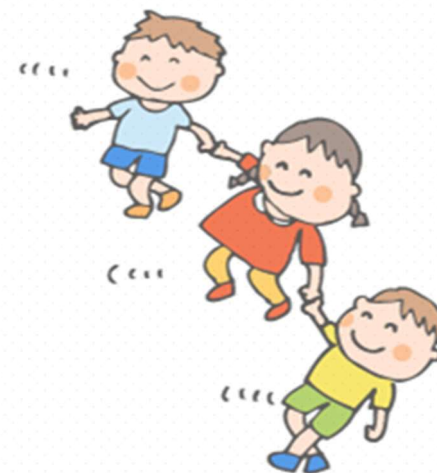


20周年記念イベント

活動事例発表



# 「昔遊び」

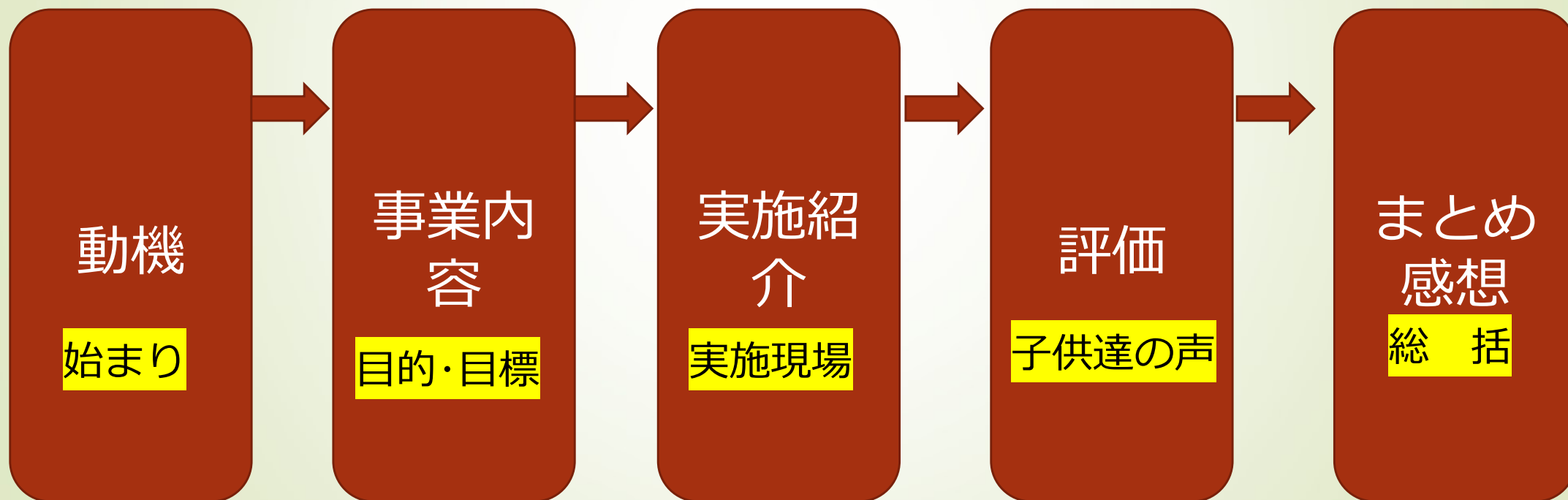
“昔子供だった私達の「昔遊び」  
の伝承と交流“

船橋市生涯学習コーディネーター 中部ブロック

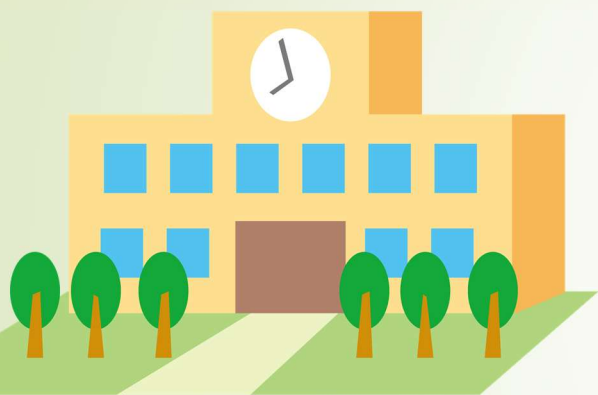
# 「昔遊び」活動報告

## 概要

過去の活動を振り返り、中部ブロックでここ10年近く継続している事業である「昔遊び」を紹介いたします。



## 動機（始まり）



### 高根小学校

平成24年（2012年）2月  
に「昔遊び」を教える  
地域の方を照会依頼

依頼



### 高根公民館

中部ブロックの  
コーディネーター  
に依頼

依頼



### 中部ブロック コーディネーター

公民館に協力し  
令和2,3年中断  
以後継続予定

# 公民館事業実施計画書

## 事業内容

(対象：1年生と2年生)

テーマ：学校と地域との連携を図り  
昔遊びの体験と学び。

- 目標 1. 児童と地域住民との異年齢交流  
・異世代交流を図る。  
2. 昔遊びを体験し、いろいろな  
体験を通し学ぶ。



小学校学習指導要綱 第2章第5節 生活 より (要約)

- ①自分と社会 (人々や地域) とのかかわり方
- ②自分と自然とのかかわり方
- ③活動・表現技法の習得

主に自分自身と学校・家庭・地域とのかかわり方及びそれらに伴う表現技法の習得

生活科 学習指導案

## 事業実施計画書

趣 旨 高根小学校1年生、2年生と地域住民との昔遊びを通じて、異年齢の交流を図るとともに子どもの情操教育の支援を図る。

テーマ 学校と地域との連携を図る。

- 目 標 1. 児童と地域住民との異年齢交流を図る。  
2. 昔遊びを体験し、いろいろな遊びを学ぶ。

日 時 平成28年1月19日(火) 前半 9:50~10:45  
後半 10:50~11:15

会 場 高根小学校

指導者 地域住民・生涯学習コーディネーター

日 程

項 目	時 刻	内 容	備 考
集合	9:00 (公民館に集合) 9:20 学校 9:30 移動	簡単な打合せ(生涯学習コーディネーター) 高根小学校 校長室 体育館へ移動	設営・用具(めんこ・紙飛行機用紙は公民館)は事前に、学校側で用意・設営する
前半の部	9:50~      10:45	◆はじめの会(あいさつ、注意、説明など) ◆昔遊び(前半)開始 ※子ども達が全ての遊びを一通り体験する。 ※コマ・めんこ・あやとり・折り紙・紙飛行機 ◆昔遊び(前半)終了	・紙飛行機用の紙、めんこは公民館が用意。 ・コマ、あやとり・お手玉・折紙は学校で用意。  <公民館にある物> 和ゴマ3、めんこ(特大10・大12・中12・小33・特小11)、けん玉2、ペーゴマ4(ひも5・とこ1)、おてだま35、おはじき43×5
休憩	5分間		
後半の部	10:50~   11:15~ 11:30	昔遊び(後半)開始 ※自分の好きな種目を体験する。  ◆終わりの会(あいさつ、お礼) 終了	

対 象 高根小学校1・2年生

1年生 1クラス 12名  
2年生 1クラス 20名

合計 32名

担 当 生涯学習コーディネーター(1/17コーディネーター会議にて決定)

<公民館で用意する物>

めんこ(特大10枚・大12枚・中12枚・小33枚・特小11枚)、  
紙飛行機用の紙 適量

# 実施紹介

## ◇プログラム

★はじめの会（挨拶・注意・説明）

★昔遊び（前半）

子供達が全ての遊びを一通り  
体験する。:約50分

<休憩>

★昔遊び（後半）自分の好きな種目  
を体験する。:約25分

★終わりの会（挨拶・お礼）

## 前半

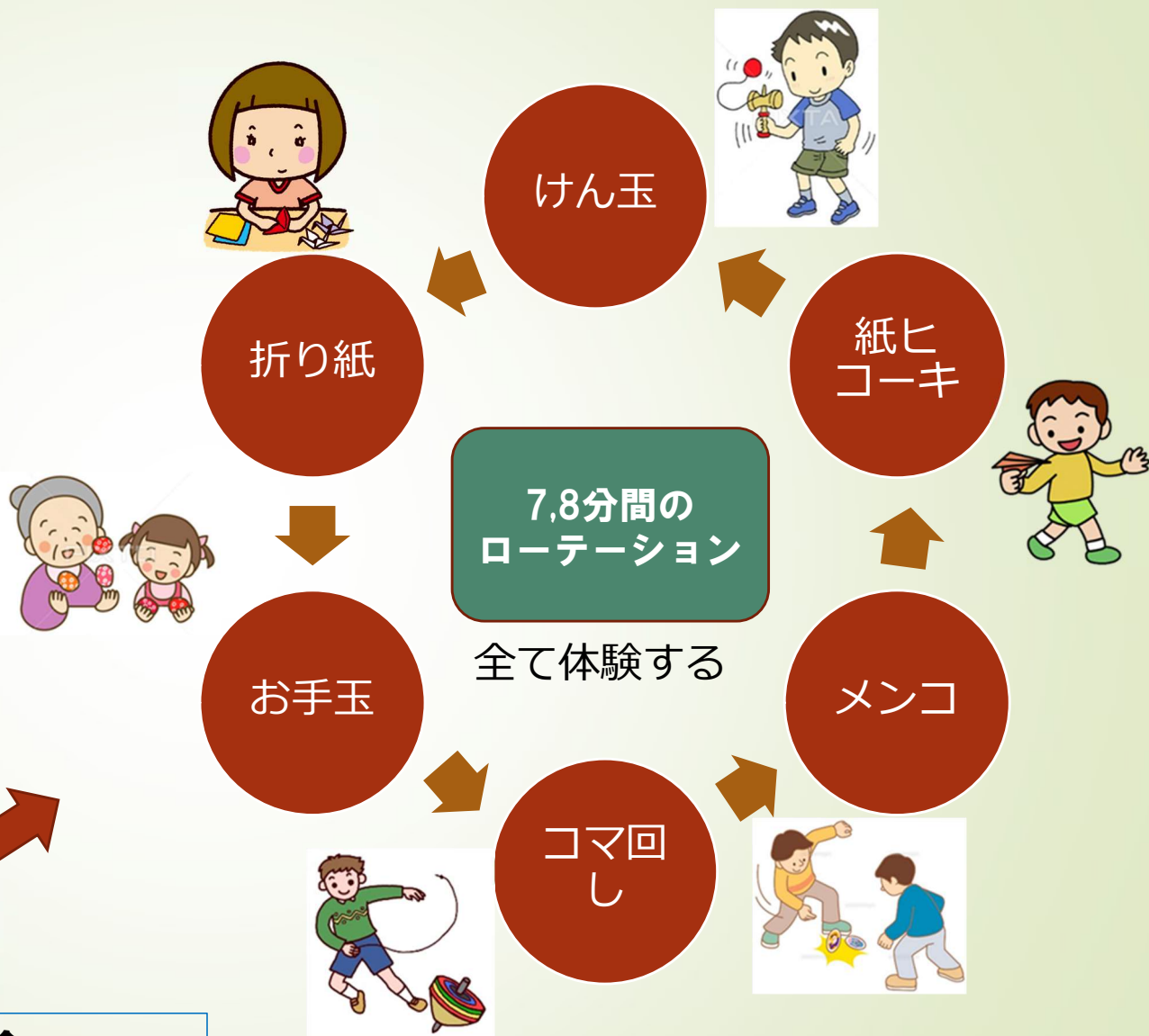
1, 2年生  
30人~40人を  
グループ分け

グループ



## 後半

各自興味のあるあそび(各種)を体験



# 実施の様子

実施場所 体育館  
実施時期 1月又は2月（大型ストーブ）

元気な子ども達と  
遊ぶのは楽しいけど  
体育館は寒いな

何よりは「子供た  
ちと一緒に  
遊ぶ楽しさ」の共  
有です



平成29年1月31日撮影

紙ヒコーキ



けん玉



メンコ



コマ回し



折り紙



あやとり



高根小学校 校長 近藤 敏秀様よりのメッセージ

## 評価

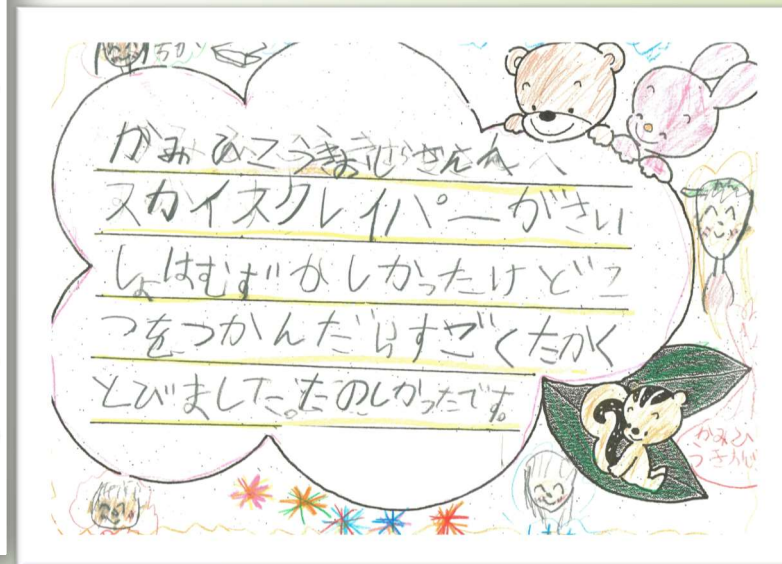
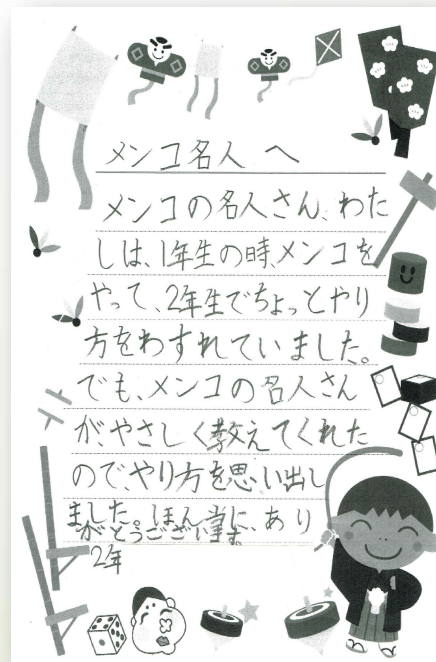
「これからも地域と学校がスクラムを組んで、  
高根の子供たちを育てていけたら幸いです。」

高根公民館 館長 小川 延子様よりのメッセージ

「本事業が長期に渡り継続しているのは、ひとえにコーディネーター  
皆様お一人お一人のご尽力の賜物です。今後も子どもたちの情操教育支援に寄与できる活動に  
取り組みたいと思いますので、引き続きのご協力の程、よろしくお願い申し上げます。」

## 子供達からの感謝状とメダル

コロナ禍の中での活動



# まとめ（総括）



「遊び」 = 「学び」

## ★遊びの効用

集団行動と手足と五感の活用

創意工夫

想像力

コミュニケーション能力の向上

## ★地域の連携・協力体制の必要性

公民館・学校・コ一連協が一体の地域に根差した活動

人と人とのふれあい

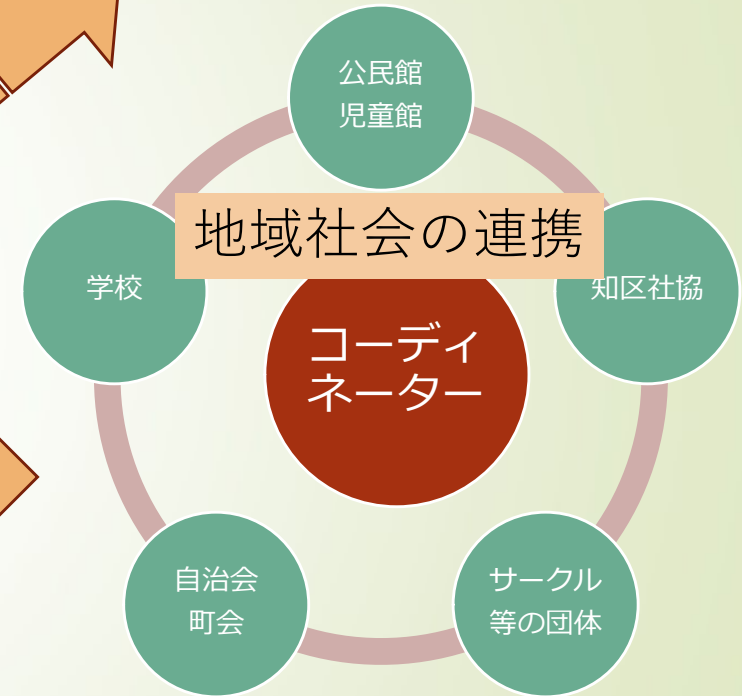
## ★私達にとっての意義と課題

子供との異世代交流が新たな意欲と向上へ

伝承方法と技術の学び

私達自身にとって

生涯学習の一環





中部ブロックとして今後も地域社会の中でこの  
ような活動を継続して行きたいです。

ご清聴有難うございます。

